

新しい 照明設置

神門通りの景観になじむ

神門通りに、南雲勝志氏デザインによる新しい照明の設置がはじまりました。どっしりとした質感を持ちながら、町並みにうまく調和したデザインとなっています。この通りの新しい景観資源として通りのみなさま、訪れる観光客のみなさまに親しまれることができます。

照明の設置は1月17日現在で5基が設置を完了しており、2月中旬まで順次進められる予定です。

南雲勝志氏コメント

出雲大社に続く神門通りという場所性を考えるとデザインは単にカタチをつくる作業ではなかった。その存在や灯りが通りを歩く人々に自然と精神的な高揚感を与える要素になるべきで、それは街路灯という機能を超えて、通りの風景や環境の一部になることでもあった。本物の素材を使い、照明や鋳造の最新技術を駆使しながらも、過去から連綿と続く信仰や願いに対し、やさしくそっと包み込むような懐かしい存在を目指した。



そんなデザインイメージやスケッチ、図面、そして原寸モデルや照明効果に至るまで地域の皆さんとの議論と検証を経て最終デザインが決定したことも、この地ならではの記憶に残るプロセスであった。この通りと共に100年後も生き続けることを願っている。



神門通りに設置された照明

神門通り甦りの会 年越しに『神門通り灯路』を実施

去る12月31日20時～1月1日3時の年越しに、神門通りの夜のおもてなし、夜の景観の演出として、神門通り甦りの会（代表 田邊達也氏）により、坂道部から北井食堂交差点にかけて行灯50個を並べる「神門通り灯路」が実施されました。これは現在、無電柱が進められていることから恒例の提灯が設置できないため、それに変わる演出として行われたものです。行灯は制作地から名前をいただき「出雲スサ行灯」と名づけられました。

今後は、行灯の数を増やして、5月の「出雲大社本殿遷座祭」をはじめ、祭事やイベントの際に実施していくことが検討されています。



行灯は須佐（出雲市佐田町）で制作



行灯が神門通りをやわらかく演出しました

石畳に残す
100年のメッセージ

ありがとうございました！

神門通り中ほど、岩井屋店舗にて12月に実施された、石畳の裏側にメッセージを記入するイベントが、盛況に終わりました。延べでなんと、824人の方にご記入いただきました。ありがとうございました。みなさんが書き残した石畳は神門通りの坂道部の店舗沿いに敷かれていきますので、どうぞお楽しみに！



神門通り
おもてなし
ステーション

ナビゲーター 曰々雑感



- 川崎・30代男性…「参拝へ行った後、稻佐の浜、日御碕へ行きたい。ここの名物も食べたいけど、何も計画せずに来たからよくわからないんです」とのこと。お蕎麦、日御碕の海鮮丼をご紹介し、併せて参拝方法、神迎え神事についてご説明すると「実は神迎え神事に興味があって稻佐の浜へ行きたかったんです。神迎えの道も歩いてみたくて」と。「まずお蕎麦を食べて稻佐の浜へ行き、日御碕へ行った後出雲大社へ参拝しようかな。来て良かった。予定が決まりました」とおっしゃってくださいました。
- 浜田市・30~40代男性3人…「昨年のえびすだいこくマラソン完走時に石畳にメッセージを記入したが、何処に埋めてあるか教えて欲しい」と尋ねに来られました。県土整備事務所サイトに記録されている石畳記入個所を拡大し、目印になる場所を探すと石畳の形状も色も位置も正確に記載されており、直ぐに見つけることが出来ました!「昨年、初めて参加したけど、本当に良いマラソンでした。今年も参加したい」と。
- 日御碕小学校の先生…子供たち(全校生徒17人)が作ってくれた可愛いミニ角松をおもてなしステーションにも持ってきて来て下さい、さっそく館内正面の台の上に飾らせていただきました!



神門通り
おもてなしステーション
IZUMO SHINMON VISITOR CENTER

【開館時間:9時~17時】

facebook ご縁を結ぶ出雲國のまちあるき

twitter 神門通りおもてなしステーション

Ameba ブロッ ク 神門通りおもてなしステーション

工事のスケジュール

	1月	2月	3月
照明灯設置	■		
植栽枠設置	■	■	
石畳舗装	■	■	■
歩行者用仮設照明灯	■	■	

出雲県土整備グループからのメッセージ

あけましておめでとうございます。

石畳を敷設した神門通りの初めての正月となりましたが、地域住民、店舗、参拝者の方々はどう思われたでしょうか。神門通りを歩かれる参拝者など大賑わいだったと聞いております。

さて、神門通りの工事ですが、出雲大社平成の大遷宮を目標に工事を進めてきましたが、坂道部の石畳舗装工事及び勢溜から一畠電車の駅舎までの照明灯工事ともに最終段階に入ってきております。しかしながら、軒先等での作業も引き続き実施することとなります。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、引き続き工事へのご理解、ご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願ひします。

それでは、皆様にとりまして、本年が良い年となりますようお祈り申し上げます。

